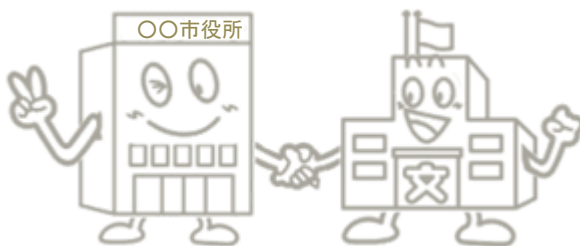
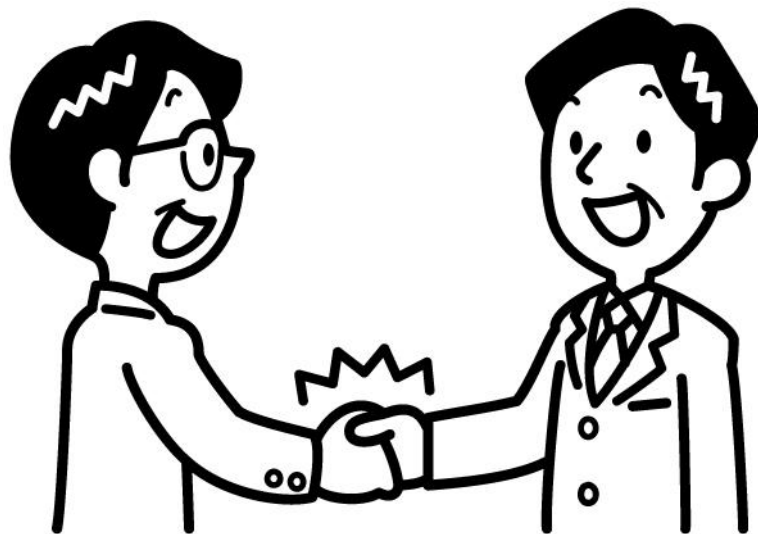


「連結」機能の概要説明



子供達の為に、
子供達の保護者に届けたい
情報があります。

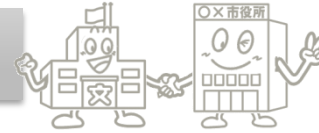


子供達の為になることなら、
喜んで協力致します。

一斉メール緊急連絡網 『田んぼの目』 説明書 [「連結」機能編 Ver.1.00]

1.

田んぼの目は、他の団体との連結が可能！

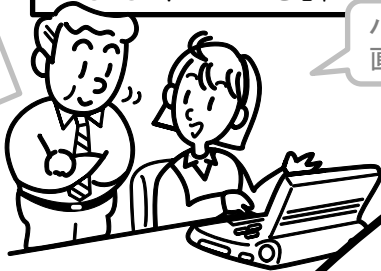


それぞれの団体でご使用の田んぼの目同士をリンクさせ、他の団体登録者への配信を可能とする仕組みです。

例えば、こんなことも...

今度の1歳児検診無償化の件、知らない保護者が多いようです。各園の1歳児組を対象に連絡して下さい。

〇〇市こども課



ハイ！
直ぐにメールします！

〇〇市こども課
田んぼの目一斉メール

各園毎の田んぼの目一斉メール



緊急時



差出人 ***-chl@scho
宛先 uri@xxxx.net
URI #347 お知らせ
《1歳児父母の皆様へ》
▼▼▼▼▼

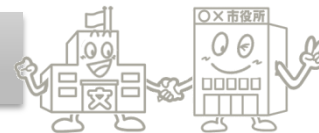
今年度より、本市では「1歳児検診」が無償となりました。無償にはお手続きが必要です。詳しくは、当市HPまたは広報誌15頁をご覧ください。

〇〇市こども課より
▲▲▲▲▲

差出人 ***-chl@scho
宛先 bara@xxxx.net
BARA #347 お知らせ
《2歳児父母の皆様へ》
▼▼▼▼▼

今年度より、本市では3歳児育児手当が支給されることになりました。詳しくは、当市HPまたは広報誌26頁をご覧ください。

〇〇市こども課より
▲▲▲▲▲
田んぼの目一斉メール



『田んぼの目一斉メール』は元々連結可能なシステムです。今回、それを「誰でも簡単に！」と致しました。

この「連結」により受ける効果は、個々に異なるものと考えられますが、私達はその最大効果を次のように考えております。

《送信側》

田んぼの目一斉メールシステムは、登録者（メール受信者：保護者）の「100%加入!」、「アドレス変更の自己更新」、「関心事の共通するグループ別け」を最も大切な実現課題として設計、実施された一斉メールシステムです。

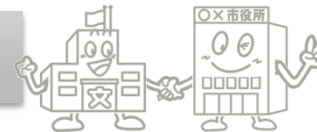
そして、そのことはほぼ達成されております。

したがって、「連結」により得られる登録者は“質”と“量”共に優れたメール受信者といえ、それが一瞬にして得られます。

《受信側》

受信側団体様は職員の手間を一切かけずに、登録者（メール受信者：保護者）の方々への有益な情報を随時お知らせすることが可能となります。





この「連結」機能設定により、通常の田んぼの目一斉メールの各機能で使用可能、不可能は以下の通りです。

「連結」機能設定により“できること”。

1. この「連結」機能の設定により、提携する他の複数の団体のご登録者宛に、一斉にメールを送信することが可能となります。
2. この「連結」設定により、“送信側”は他の団体の田んぼの目一斉メールのプレジデント、ミドルアドレスの発信許可者として登録することが出来ます。（★したがって送信側は、受信側のプレジデント、ミドルアドレスの発信許可者として配信することが出来るようになります。）
3. “送信側”から一斉配信が行われた場合、件名のタグや本文のヘッダ・フッタなど、メールの内容の加工については、“送信側”の田んぼの目の設定が踏襲されます。
《理由》発信元を明確にするためです。

「連結」機能設定により“できないこと”。

1. 連結には、“送信側”と“受信側”のどちらか一方の設定のみとなります。
《理由》設定が複雑となり、発信事故を避けることが目的です。
2. 連結時の送信側からの「かえる君」の送信は可能ですが、“集計機能”はご利用になれません。
《理由》この「かえる君」は安否確認等を目的に設置されています。登録者の環境を良く知る個々の現場（園、学校など）単位での集計が最も効果的であるとの考えが根拠です。
3. プレジデント、ミドル共に、自ML配下にあるレギュラーアドレスを「連結」することはできません。
《理由》メールの無限増殖が発生するためです。